

六番 小林 治晴でございます。

私から、本市議定会定例会におきまして、総務委員会に付託されました諸議案並びに請願の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

審査の結果につきましては、お手元に配布されております総務委員会決定報告書のとおり決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、市当局に要望いたしました主なる事項のうち、総務部所管事項について申し上げます。

未曾有の大災害となった東日本大震災及び長野県栄村を中心とした地震の発生から三か月が経過しました。本市では、三月二十五日に災害支援本部を設置し、被災者の受入れ、救援物資の受付と搬送、被災地への職員派遣などの支援を行ってきております。被災者の受入れにつきましては、六月二十日現在、五十七世帯百九十八人の方々が本市に避難されております。

現在、市では避難されている被災者の就労支援として、ハローワークとの情報交換等による連携を行っておりますが、求職者に対して実際に就労に結び付いた人数は決して多いわけではありません。

そこで、被災者が本市で安定した生活を送れるよう、ハローワークとの連携を密にするなどの就労支援を更に行っていくよう要望いたしました。

また、被災者の受入れに関連して、来月からの夏休み期間中に、子供を受け入れる自治体があるとの報道がありました。本市においてもこのような短期受入れの方策について、市民ボランティアの活用を含めた検討を行うよう要望いたしました。

続いて、請願の審査について申し上げます。

初めに、請願第八号 東日本大震災の復興支援と総合的な復興ビジョン策定を求める請願について申し上げます。

まず、採択すべきものとして、「東日本大震災の復興に当たって、現政権はスピード感のない対応をしているので、迅速に対応に当たるよう国に意見書を上げるべきである。」との意見が出されました。

一方、継続審査とすべきものとして、「復興基本計画の具体化が進んでいくと、復興が地元住民からの積上げではなく、国からの押し付けになる懸念がある。国の政権論争の中で、本当に被災者の側に立った復興ができるのか。復興の名の下に新たな増税、新たな大企業が東北経済をますます牛耳っていくような復興は受け入れられない。飽くまでも、地域からの願いを聞くことを大前提にした復興を求めていくべきである。このような状況から、現段階では継続審査とすべきである。」との意見が出されました。

以上の論議を踏まえ、初めに継続審査について諮ったところ、賛成少数で否決され、

引き続き採決を行った結果、賛成多数で採択すべきものと決定いたしました。

次に、請願第九号 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願について申し上げます。

本請願については、請願者の願意を酌み、全員賛成で採択すべきものと決定いたしました。

最後に、継続審査中の請願第一号 長野電鉄屋代線の実証実験の継続を求める請願について申し上げます。

まず、採択すべきものとして、「平成二十二年度の屋代線の利用者数は五十万人弱であるが、バス代替にした場合、利用者を対象に実施したアンケートによると、利用者の四割しかバスに乗り換えず、残りの六割の人は自家用車等の交通手段を選択するという結果となった。また、屋代線沿いの国道四三号は、分かる範囲でも四か所で大幅な道路整備が必要であるが、現在の経済状況からすると、どうなるか分からない。さらに来年度は、屋代高校が中高一貫校としてスタートするが、バスで通学する場合は、電車で通学する場合と比較して、通学時間が余計にかかることが危惧されている。加えて、屋代線を仮にディーゼル化した場合は、電車のまま存続させるために当初試算した施設の改修コストよりも少なく済む可能性もあるようで、以上のようなことから、長野電鉄屋代線は来年三月末で廃止になるが、今まで長野電鉄活性化協議会であまり議論してこなかった鉄路を残すための取組について、早急に議論するべきではないか。」との意見が出されました。

一方、継続審査とすべきものとして、「請願の件名が、長野電鉄屋代線の実証実験の継続を求めるとなっているため、今回、請願者からは請願を差し替えたいとの意向があったが、請願の提出日に間に合わなかった。しかし、鉄路存続について検討するという請願事項にはなっている。去る六月十四日に開催された屋代線を考える議員連盟総会では、今年度の事業計画が決まったことから、今後は計画の実施に当たり、地元住民の意見を聴く必要がある。また、今定例会終了後、議員連盟の三役が長野電鉄株式会社と、現在の鉄路を生かす方法について話し合いを行うことになっている。このような状況から、現段階では継続審査とすべきである。」との意見が出されました。

以上の論議を踏まえ、継続審査について諮ったところ、賛成多数で継続審査とすべきものと決定した次第であります。

以上で報告を終わります。